

所 属	商工労働部 商業流通課		
担当(係)名	商業担当	内線	3143

まちなかにおける情報発信拠点運営・地域特産品開発支援

〈ふるさと雇用再生特別基金事業〉

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
63,980	一般財源 63,980	委託料 63,980
(前年度 56,259)		

2 背景・現状

県内の中心市街地の商店街では魅力的な地域資源を有するにもかかわらず空き店舗が目立つなど、にぎわいが失われてきている。

そこで、地域全体の活力を高めるため、まちなかの拠点機能を充実していくとともに、周辺エリアの様々な観光資源や、商店街の店舗・商品等に関する魅力ある情報を広く提供・発信していく必要がある。

3 事業目的

中心市街地の空き店舗を活用し、まちなかの集客力・回遊性向上によるにぎわい創出と地域消費を拡大する。

4 事業概要

○飛騨高山における観光・物産の誘客販売拠点の運営

まちなかの空き店舗等を活用し、地域情報や観光サービスの提供、地元農産物を使った飲食サービスや土産品販売、県内各地の特産品の販売等を行う5箇所の集客拠点施設を運営するとともに、年間を通じて中心市街地回遊型イベントを開催する。

- ひだっちカフェ：飛騨の観光名所や飲食店情報の提供／軽飲食サービスの実施
- ひだっちさるぼぼショップ：
飛騨高山の土産品「さるぼぼ」の製作実演や販売、製作体験サービスを実施
- ひだっちグルメ工房：地元農産物を使った商品開発、試食販売などを実施
- ひだっち獅子ギャラリー：獅子頭や地場産品の展示・販売
- ひだっちGIFU SELECT：
美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器など県内各地の特産品のPR及び販売
- 中心市街地回遊イベントの企画・運営：
iPhoneを使ったクイズラリー／観光施設の共通入場パスの販売 など

※上記事業により、9人の新たな雇用を創出

○多治見市駅前における美濃焼を活用したにぎわい拠点の運営

JR多治見駅前の多治見ながせ商店街の空き店舗を活用したにぎわい拠点「カフェ温土」を運営するとともに、近郊で実施されるイベントなどで情報発信を実施する。

- カフェ温土
 - ・地元農産物を使用した飲食サービスの実施
 - ・美濃焼をはじめとする地元県産品の販売
 - ・若手陶芸作家による作品販売、陶芸イベントの開催
- 情報発信
 - ・まちなか情報リーフレットの発行、カフェ温土や商店街の商品情報、地域イベント情報の発信 等

※上記事業により、4人の新たな雇用を創出

(款) 5 労働費	(項) 1 労政費	(目) (3) 雇用促進費
(明細書事業名) ○緊急雇用特別対策費		
委託事業費		